

8月8日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,512.1	17.100	868.5	1,408.7
High	1,521.3	17.225	873.2	1,429.6
Low	1,501.6	16.810	854.7	1,405.7
Settlement	1,509.5	16.936	867.5	1,413.5
Change	-10.1	-0.260	-3.5	3.2
EFP	11.48 11.58	0.002 0.007	3.00 3.50	-9.00 -5.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,497.40	1,495.75
Silver	17.020	
Platinum	857.00	850.00
Palladium	1,416.00	1,420.00

コメント

Precious Metals

ゴールド、プラチナは上昇、シルバーは小幅下落、パラジウムは略横ばいとなった。欧州時間にはドルが対ユーロで強含む中で貴金属は全般的に軟調に推移した。米国時間にはトランプ大統領が強いドルに不満を表明した事でドルが下落に転じ、貴金属も為替の動きにつられて全般的に反発した。ゴールドは\$1,500/ozを再度上抜けると\$1,510/ozを試したが、上抜ける事は出来ず、\$1,500/ozをやや上回る水準で引けた。シルバーはゴールドにつられる値動きとなったが、欧州時間の下げを取り戻す事は出来ず、小幅下落で引けた。プラチナは\$850/oz近辺でサポートされると大きく反発し、一度\$870/ozを試したが同水準は上抜けられず、上昇にて引けた。パラジウムは終始方向感なく推移しており、レンジ相場となった。

FX

ドルは主要通貨に対して小幅上昇となった。アジア時間に中国人民人口が人民元中心レートを市場予想よりも現高方向に設定した事を受けてリスク選好が改善し欧州株・米国株共に値を戻す流れとなった。米国時間にトランプ大統領がドル高に対する不満を再度表明し、FRBの金融政策が米国の製造業の業績に悪影響を及ぼしていると批判した事に市場は反応し、一時ドル安基調に推移した。ドル/円終値106.09、ユーロ/ドル終値は1.1180。

8月5日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA	7月購買担当者景気指数 前 51.6 予			前週分 新規失業保険申請件数 前 21.5万件 予 21.5万件	7月棚卸物価指数 前 0.1% 予 0.2%
	7月 ISM非製造景況指数 前 55.1 予 55.5			前週分 失業保険継続受給者数 前 169.9万人	
Asia	CH 7月購買担当者景気指数 前 52.0 予 52.0			JP 国際収支・経常収支 前 1兆5948億円 予 1兆2000億円	JP 4-6期四半期GDP 前 0.6% 予 0.2%
				CH 貿易収支 前 509.8億ドル 予 442.3億ドル	CH 消費者物価指数 前 2.7% 予 2.7%
Europe	EU 7月購買担当者景気指数 前 53.3 予 53.3	独 製造業新規受注 前 -2.2% 予 0.8%	独 鉱工業生産 前 0.3% 予 -0.9%		英 4-6期四半期GDP 前 0.5% 予 0.0%

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/8/3	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	37.6	711.1	2,846.9	1,967.7
Short	8.8	291.5	1,168.2	2,333.3
Net	28.8	419.6	1,678.8	-365.6
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。